

1 体育・保健体育指導力向上研修会

目的

小・中・高等学校の体育・保健体育、及び幼児期からの運動遊び等の一層の充実を図るために、学習指導要領等の趣旨を踏まえた指導の在り方について、講義・協議等を通して研修を深めることを目的として実施しています。

※本来は、集合形態での開催で、研修の中に実技指導なども取り入れています。今年度は、3研修ともオンラインで実施しました。

① 小学校（幼稚園）体育指導力向上研修会

(1) 期日

令和3年10月19日（火） 9：00～12：00（午前の部）

13：00～16：00（午後の部）

(2) 内容

ア 講義1 新学習指導要領を踏まえた体育・保健体育授業の考え方

イ 講義2 各領域における指導と評価について

・幼児の運動遊び ・表現運動領域 ・ボール運動領域

ウ 協議 各領域別協議

・幼児の運動遊び ・表現運動領域 ・ボール運動領域

エ 講義3 事故防止について

(3) 講師

玉名市立横島小学校 橋本 太郎 教諭

錦町立木上小学校 尾方 英介 教諭

苓北町立都呂々小学校 石井 勇氣 教諭

(4) 参加者

小学校の先生234人、幼稚園・保育園・認定こども園の先生33人

成果

参加された先生方の声

- 詳しく体育のことについて研修を受ける機会が少なかったもので、いい機会になりました。
- 3領域の運動について話が聞けてとても勉強になりました。全員が楽しめる授業作りを行うために、教材教具の工夫、ルールや場の工夫などをもう一度考えて授業を行っていきたいです。
- 体育の研修に、あまり参加できなかったので、今回参加できてとてもよかったです。今回学んだことを、自分だけではなく、学校の先生方にも周知し、子どもたちのために実践していきたいです。
- 実技でなかった分、短時間で様々な事を学ばせて頂きました。3名の先生方のプレゼンも非常にわかりやすく、確実に自校で復講しなければと思いました。
- 小学校の先生とオンラインを通じて意見交換ができたことは、大きな成果であった。やはり、小学校の体力の現状を知ることで、園でも行っていることがあることを理解した。オンラインでしていただくことも、地方からくる人にとってはありがたかった。

② 中学校保健体育指導力向上研修会

(1) 期日

令和3年10月26日(火) 13:00～16:00

(2) 内容

- ア 講義1 新学習指導要領を踏まえた保健体育授業の考え方
- イ 講義2 各領域における指導と評価について
 - ・陸上競技領域
 - ・保健領域
- ウ 協議 各領域別協議
 - ・陸上競技領域
 - ・保健領域
- エ 講義3 事故防止について

(3) 講師

益城町立益城中学校 有働 秀樹 教諭
菊池市立菊池北中学校 緒方 晃市 教諭

(4) 参加者

中学校の先生133人

成果

参加された先生方の声

- ・ 他の学校の先生方の話を直接聞くことができよかった。自分だけが悩んでいるのではなく、先生方も悩みながら試行錯誤しながら授業をされていることがわかり、自分も学ばねばならないという気持ちになった。このような研修は、コロナ禍の中であっても重要な研修である。次回も積極的に参加していきたい。
- ・ このような研修を開いていただくことで、新しい気づきや再確認ができ、ありがたいです。準備等大変だとは思いますが今後もよろしくお願いします。
- ・ 指導要領の改定に伴い、これからの保健体育の教師として学ぶことが多かった。
- ・ 今年度から中学校に赴任し、保健体育の教員が自分だけという環境で半年間過ごしてきました。今回の研修で、授業の進め方、生徒に意識させることなど、学びがたくさんありました。また、経験豊富な先生方の指導方法も教えていただきました。これからの実践にいかしていきたいと思えます。貴重な時間となりました。

③ 高等学校保健体育指導力向上研修会

(1) 期日

令和3年10月27日(水) 13:00～16:00

(2) 内容

- ア 講義1 新学習指導要領を踏まえた保健体育授業の考え方
- イ 講義2 各領域における指導と評価について
 - ・器械運動領域
 - ・球技(ネット型)領域

- ウ 協議 各領域別協議
 - ・器械運動領域 ・球技（ネット型）領域
- エ 講義3 事故防止について

(3) 講師

県立南稜高等学校 濱崎 峻介 教諭
県立甲佐高等学校 加甲 真奈美 教諭

(4) 参加者

高等学校の先生 79人

成果

参加された先生方の声

- ・ 見るだけのリモート参加ではありましたが、小部屋に分かれて協議する研修は初めてでした。この形で研修ができるのは、授業を他の先生に頼んだりするのも最小限に抑えられ、他校の様子も聞くことができ新鮮でした。機械トラブルもあるかと思いますが、このやり方が定着することを望みます。
- ・ 社会人一年目で緊張しましたが、協議の場が先輩の先生方の意見を生で聞くことができ、協議する内容や時間ももっとあってもいいのかなと思いました。今回の「遊び感覚でできる主運動につながる導入運動」を協議する場面は自分にとってプラスになりました。
- ・ 評価基準等作成にあたり、国立教育政策研究所の具体的事例を参考にさせて頂こうと思いました。
- ・ コロナで学校外と関わるのが難しい中、他校の体育の様子を知ることができてよかった。

2 小学校水泳実技・水難事故防止セミナー

目的

小学校教員を対象に、毎年水遊び・水泳の授業実施時期を迎えるにあたり、水に親しむための水遊び等の活動の仕方、基本的な泳ぎ方（クロール・平泳ぎ）等における実技指導方法、学校プールにおける水難事故の防止及び応急処置等の方法について研修を行うことにより、本県児童の泳力の技能向上及び体力向上を図るとともに、水難事故防止に資することを目的に実施しています。

※本年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、資料提供での開催となりました。
資料提供には、日本赤十字社熊本支部にもご協力いただきました。

①内容

- (1) 安全な水泳等の指導について
- (2) 水難事故防止、応急手当の方法について
- (3) 体力向上に向けた取組について

②参加者

小学校の先生69人、特別支援学校の先生6人